

宇部市小野地区 ハイキングマップ

製作：小野校区コミュニティ推進協議会

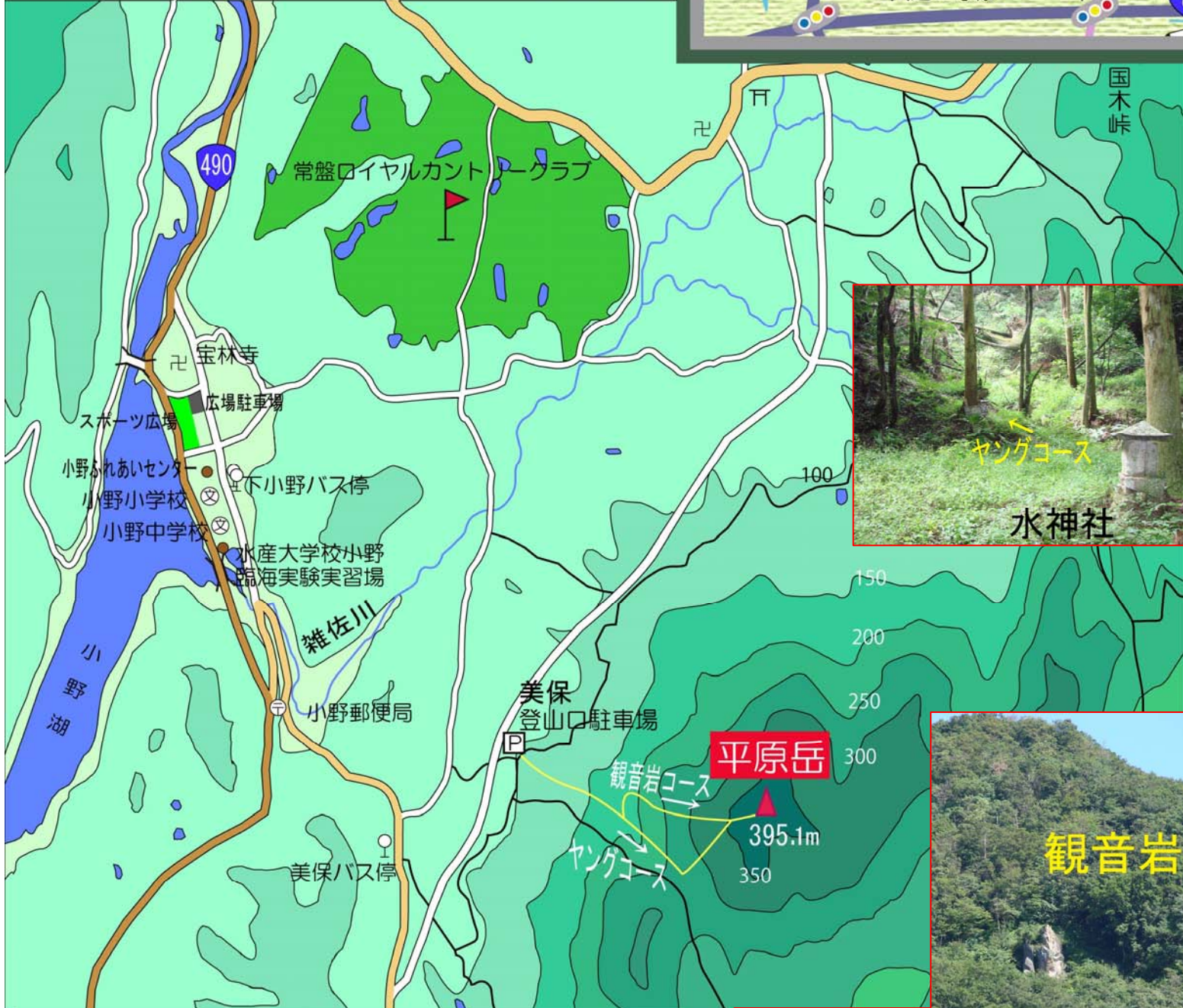


平原岳



小野の名山平原岳 (395.1m)

平原岳は、宇部市小野と山口市(嘉川)との境に位置しており、市内では吉部の荒滝山や南岡山などに続いて高い山として知られています。
比較的登りやすい山で、体力づくりやハイキングコースとして地域住民からも親しまわれており、頂上からは瀬戸内秋穂の海や鳳翫山などの景色が見渡すことができます。



平原岳の歴史

平原岳山中はその昔、美保と檜小野及び嘉川を結ぶ交通の要所とされており、麓の宛木峠付近には医者(天保6年没の瑞峯?)の屋敷もあったそうです。
※本来、「平原岳」の名称には「嶽」という文字も用いられていたほか、美保登山口から「一般登山道」を進んでいく途中に、竜神社(明治になって「水神社」に改められる)が祀られていることなどから、美保、塩見峠、禅定寺山および羽根越と同じく、当時この地が修験道ゆかりの地であったらしいことがうかがえます。
美保登山道口から「観音岩コース」を進んでいくと、途中高さ10m位の夫婦岩が並立しており(これを「観音岩」と呼んでいます。)、その昔、このあたりに東専寺というお寺の本尊が祀られていたようで、地元の人々の話しでは終戦ころまでここで供養法要が行われ、方々から沢山の参拝者が訪れていたということです。
また、岩の間の風穴には馬頭観音が祀られてあり、その昔、多くの参拝者がサルヲ(申緒)を供えて牛馬の安全を願っていたそうです。(祭日:8月10日)

- ※1「防長風土注進案 15 舟木宰判 小野 樺原」では、当時(天保13年末?)この山のことを「前嶽御立山」と記している。
- ※2 小野郷土史研究会資料(「心の根を支えるふるさとの神さま佛さま」歴史の中に先祖が見えてくる)による。



水神社



観音岩

古跡禅宗東専寺

☆みなさん全員に楽しい登山をしていただくために！

平原岳は比較的登りやすいコースです。
しかし、
自然が相手であることを忘れないで！マナーをしっかり守って！
例えば
①スズメバチに注意しましょう。
②ゴミは必ず自宅まで持ち帰りましょう。
③雨降り中(または直後)の登山は慎重に！(道が滑りやすくなります。)など

要するに、
どこの山でも一緒！無理をせず、自己責任と思いやりがあれば大丈夫！

さあ！平原岳に出かけよう！！

小野校区コミュニティ推進協議会

754-1311 宇部市小野下小野(小野ふれあいセンター内)

☎(0836)64-2024(FAX 兼用)

広域農道より観音岩を望む

